

**平成 26 年度車いす移送車 利用登録・更新手続き 3 月より随時受付!**

当センターでは、日常生活で車いすを利用している人向けに、車いすのまま乗り込める福祉車両を貸し出しています。買物・旅行・通院など様々な目的で利用できます。

- ♥ **対象者** ♥ 公共交通機関の利用が困難な車いす利用者で以下の条件にあてはまる人。
  - ・運転者の確保ができる人。
  - ・(個人)宗像市在住の人。
  - ・(団体)宗像市に拠点がある福祉団体などの活動に参加する市内外在住の人。
- ♥ **利用日時** ♥ 運休日以外の、9:00から貸し出し17:00までに返却。
- ♥ **運休日** ♥ 第1土曜日・日曜日・祝日・年末年始・法定車検期間。
- ♥ **利用について** ♥ 車輦利用料は無料。ただし燃料を満タンにして返却。利用回数は、1週間に2回まで。宿泊を伴う場合は、1泊2日まで。
- ♥ **申込み方法(年度ごとに申請が必要)** ♥ 事前に利用登録が必要です。利用希望日の1ヶ月~1週間前までに、当センターへ電話で仮予約後、申請書を提出してください。



♥ノア(スロープ式)♥  
定員3人+車いす2台

**ボランティアセンターからのお知らせ**

**できます**

**♪ことりと歌おう!!**  
~ピアノの弾き語り~♪  
ゴスペル、童謡、歌謡曲などピアノの弾き語り演奏ボランティア活動ができます。

**♪RAXYS(ラキシーズ)**  
~サクソファンサンブル~♪  
4人組のサクソファンサンブル演奏ができます。是非お声かけください。

**♪メモリアルバンド宗像 音楽仲間大募集♪**  
宗像地域と一緒に音楽ボランティア活動ができるメンバーを大募集しています。老若男女問いません。音楽ボランティアと一緒に宗像を盛り上げましょう。

**♪こども見守りボランティア募集♪**  
就学前のこどもたちの見守り活動です。  
日時:3月17日(月)9:30~12:00  
場所:メイトム宗像健診室

**もともめす**

申込み・問合せは同センターまで。

**第5回市民活動交流まつり**  
~メイトム春まつり~  
3/1日(土)、2日(日)開催!  
おしゃべり広場、竹灯ろう、ステージ発表、ブース出店、団体活動紹介など当センター登録団体からも多数出店、発表!

**V-net 登録済みの方へ**  
登録内容の変更はありませんか?変更があった場合、速やかに当センターまでお知らせください。活動紹介や活動報告、写真などホームページ、掲示板に掲載することもできますのでぜひご活用ください。



平成 25 年度 Vol. 2

**目次**

**【表紙】**  
\*26年度「手話講習会」受講者大募集!  
\*ボランティア活動保険加入手続きについて

**【中面】**  
\*ボランティア活動紹介  
・原 由子さん  
・下川 彩希子さん  
・千葉 友真子さん  
・日の里テープの会  
・宗像おもちゃライブラリー製作部  
・ピエロのPさん隊  
\*布のおもちゃ寄贈式

**【裏表紙】**  
\*車いす移送車利用登録・更新手続きについて  
\*ボランティアセンターからのお知らせ  
・ボランティアできます・もともめす  
・第5回メイトム春まつり開催!  
・V-net 登録済みの方へ  
\*発行者・メイトム地図

**平成 26 年度 手話講習会 受講者大募集!**

手話講習会の新規受講者を3月より随時募集します。まずは見学も可能ですのでお気軽に当センターまで問合せ・申込みください。

<b>火</b> 曜コース	<b>金</b> 曜コース	<b>土</b> 曜コース
時間: 19:00~21:00 初回: 4月15日 指導グループ: 手話サークル「シュワッチ」 場所: メイトム宗像 202	時間: 13:30~15:30 初回: 4月18日 指導グループ: 手話サークル「ゆび」 場所: 玄海地区コミュニティセンター	時間: 13:00~15:00 初回: 4月12日 指導グループ: 手話サークル「シュワッチ」 場所: メイトム宗像 202

☆受講料: 全コース年間 500 円  
(テキスト代別途 200 円程度必要)

**平成 26 年度ボランティア活動保険 加入手続き 3月12日(水)より随時受付!**

- ★日本国内でのボランティア活動中におこりうるさまざまな事故やケガに対する備えとして、無償で活動するボランティア活動者を補償する保険です。
- ☆ボランティア活動中の「損害賠償責任」も補償。
- ★今年度より後遺障害もフルカバーでさらに安心。
- ☆Aプラン300円、Bプラン450円、  
天災 Aプラン460円、天災 Bプラン690円があります。
- ★ボランティアネットワーク(通称 V-net)に提供者登録をしている個人や団体は、保険金を一部助成します。
- ☆手続きには ①印鑑(認印可) ②保険料 ③構成員の名簿(団体加入の場合のみ)が必要です。来所時に、持参してください。

【ボラセンだより 平成25年度 Vol.2  
2014年2月20日発行】

宗像市社会福祉協議会  
宗像市ボランティアセンター  
宗像市久原180メイトム1階  
Tel 0940(37)4100  
Fax 0940(37)4101  
E-mail  
v-net@syakyo.munakata.com  
ホームページ  
<http://kouryuukan.com/v-net/>



## 個人ボランティア紹介 ~これからの活躍も期待のNewfaceボランティア~

はら ゆうこ  
原 由子さん (児童福祉ボランティア)

何か少しでも経験を得ることが出来たらと思い、ボランティアをはじめた事で、自分自身を見つめ直す良い機会になりました。そして、ボランティア活動で様々な人と関わる事ができ、いろいろなことを学びました。



私は初めての活動の際、人見知りをしてしまう性格なので、自分が役に立てる活動ができるのか不安でしたが、周りのスタッフの方のサポートで、楽しく有意義な活動をすることが出来ました。もし同じようにボランティア活動に興味はあるけど、不安を感じているという方は、自主的に行動することで自信にもつながると思うので、積極的にボランティアに参加してほしいと思います。

## ボランティアグループ活動紹介 ~大活躍中のボランティア団体~

音訳ボランティア  
日の里テープの会

活動歴30年以上の40~70代からなる14人のメンバーで構成された日の里テープの会です。広報紙(タウンプレス)を読み上げ、録音して目の不自由な方、視覚障がいのある方に声の広報として、テープ、CDを届ける音訳ボランティアです。広報記事の他にも民話、童話、新聞記事、エッセーなどバラエティーにとんだお話を、テープ、CDにのせてお届けしています。「なごやかな雰囲気ですぐに溶け込む事ができました。」と新メンバーさん。楽しく笑い声の多いグループです。是非一度見学に来てくださいね。



宗像おもちゃライブラリー  
製作部

おもちゃ図書館の布おもちゃはおもちゃライブラリー製作部で作られています。新しい布のおもちゃ作りはもちろん、使いこまれたおもちゃの補修など現在7人の部員で活動しています。「好きで楽しくやる事がボランティアを長く続けるコツ、まずは何でも楽しんでやってほしい。」と製作部代表の川上さん。子どもたちの喜ぶ顔を想像しながら毎週木曜メイトム宗像で活動中です。



各団体、個人へのボランティアに関するお問い合わせは宗像市ボランティアセンターへ。

TEL 37-4100

元気の源はみんなの笑顔  
ピエロのPさん隊

ピエロのPさん隊といえばバルーンアートで有名ですが、名前の通り結成当初はピエロのメイクと衣装でバルーンアート以外にもパントマイムやマジックをやっていたという。代表の今西啓之さんは「ピエロのPさんができたのは平成16年の国文祭のピエロ教室で一生徒として習ったのがきっかけ。大道芸の実行委員長もやっていたので事前のPRと当日盛り上げ役になればと思ってピエロになりました。今ではスーパーで『お母さん！ピエロのPさんがおる！』って小さい子どもに追いかけられたりするようになりました。」と、うれしそうな今西さん。

年に100回以上依頼を引き受け、その他にもバルーンアートの教室などを行い、長きに渡って精力的に活動されているピエロのPさん隊ですが、メンバーには「連絡なしの当日参加もOK！今年も時間の許す時に、お気軽に参加ください」と呼びかけているそう。

今西さんの人柄の良さがボランティア活動を長く続けていけるコツになっているようです。

しもかわ さきこ  
下川 彩希子さん (児童福祉ボランティア)

ボランティアはじめたのは友人に誘われて障がい児の放課後デイサービスに行ったことがきっかけでした。のぞみ園のプール療育に参加させてもらったときに、お子さんがニコニコした表情で泳いでいると、私までうれしくなりました。ボランティアをされていてとても楽しいですし、楽しむように心がけています。これからもまた参加したいと思います。



ちば ゆまこ  
千葉 友真子さん  
(児童福祉ボランティア)



地域で何かお手伝いがしたいと考えるようになったのをきっかけに、「こども好き、物づくりが好き」な事をいかして布のおもちゃ製作や託児のボランティアで楽しく活動しています。託児のボランティアでは、子どもたちと遊んだり、赤ちゃんを抱っこしたりと忙しいですが、「また遊ぼうね。」と言われると楽しく時間を過ごしてもらえたのかなどうれしくなります。布おもちゃの製作は、知らないステッチや布の扱い方を教えてもらえますし、まわりの方の作品にもほれほれして楽しいです。この時間を大切にこれからも勉強させていただきたいと思っています。

おもちゃ図書館に  
布のおもちゃがプレゼントされました。

北九州市戸畑区にある明治学園ボランティア委員会のみなさんより手作りの布のおもちゃが寄贈されました。頂いたのはむなかたの地図パズル2点。「生地に厚みがあるのでパズル同士の大きさを合わせるのに気がつかれました。」と明治学園ボランティア委員会の嶋田さん。

細部にまで忠実に再現された地域ごとがピースになったむなかたの地図パズルで子どもたちの笑顔がひろがります。ボランティア委員会のみなさん、ありがとうございました。

